



# 8月の園だより

令和7年8月1日 たかくさ保育園 発行

ようやくの思いで7月をやり過ごしました。暑さの中の1日は長いです。これからまだ8月かと思うと、まるで出口の見えないトンネルの中にいるみたい。はてさて8月はどんな暑さになるのやら。もはやあきらめの境地です。

## 【自分の変化】

最近「キレ」がなくなってきたなあと感じます。考え方の回転速度が遅くなってきたみたい。以前はとっかかりがあると案外、次々に話が広がっていく感じがしたのに最近はどうも違う。少し時間をいただいて話をするにしても時間が足りないということはしょっちゅうだったのに、気がつけばきちんと準備しておかないと話すべきことすら見失ってしまう始末です。多分、今ここでの対応を迫られてきたこれまでと比べて穏やかな日々にとっぷりと浸かっているからでしょう。頭の回転速度は日頃からアイドリングしておかねばいざという時に速度が上がらないようです。今やエンジンを切りっぱなしなので。ようやく動き始めたかと思うといただいた時間はあと少しとか、ま、ここらで切り上げるとするかなど、失礼なことこの上ないですね。それから毎日、作っている短歌もキレがない。感性が錆びついてきたのかもしれない。毎日、同じことが繰り返されていきます。そこにはきつと、心が動く場面もあるはずなのですが、暑さのせいかな、目に入らないのかもしれない。毎日、なくなりかけた調味料のチューブを絞り出すようにして1首、ひねり出しているところです。とにかく、作り続けることが私が自分に課していることなので内容の質は問わない。せめてこの時間だけでも頭を回転させないと思っています。思い返せば子どもたちや保護者の皆様たちとの日々は刺激がいっぱいです。もう一度、自分のフィールドに立って揺れ動く心を実感していかねば私の居場所はなくなっていくことになるでしょう。私の「キレ」は保育の日々があつてこそ。今一度、保育のあれこれに心を動かして「キレ」を取り戻していこうと思います。

## 【登降園システムへのご理解・ご協力、ありがとうございます】

登降園システムを導入して1ヶ月が経ちました。初めの頃はうまく機能できるかなと少し心配にもなりましたが、皆様のご理解のおかげで特に問題もなく、稼働しています。保護者の皆様のみならず、祖父母の皆様も使いこなされていることに感心しています。保育の現場もICT化が推進されています。登降園システムをはじめとして、保育の計画や記録、連絡ノート、中には集金をスマホ決済にしているところもあります。保育業務の省力化を図ることによって保育士の確保や定着の課題を解消しようというのがねらいです。時代だなあと思いつつも、ようやく登降園システムを導入した当園ではまだまだ、手を出しきれないのが現状。そもそも、これらをICT化することでどんなメリットがあるのか答えがみつかりません。大切なのは職員間の連携や協働によってお互いを補い合うことではないのかなと思っているところ。頭のキレがなくなってきた分、こちらへの順応もうまくいきません。

実は、私もアプリのダウンロードを試みましたが、途中でめげました。とにかく、こんなことが苦手です。孫たちの送迎もほぼないのでなくても困りません。いざとなったら用紙への記入ですませちゃうもんね。導入を推進してきた張本人がこれでいいのかとお叱りを受けることになりそうですが、人間、得手不得手があることもご理解いただきたい。



【今月の予定】 8/19 (火) つばめ組 お茶会